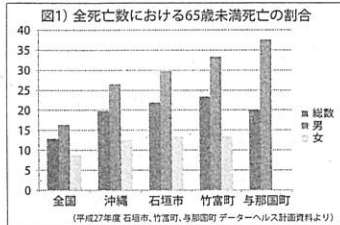


八重山地域の皆さんの健康が危ない!!

八重山福祉保健所 保健総括兼健康推進班長 大屋 記子

さて、今年も、年1回の住民健診、職場健診がやってきました。
健康診断で指摘された所見は、今年の健診ではどうでしょうか。
健診結果に一喜一憂していませんか。

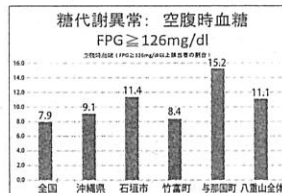
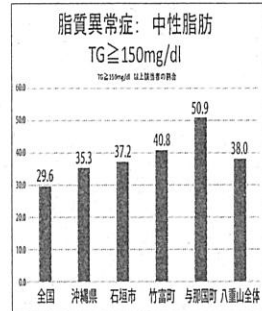
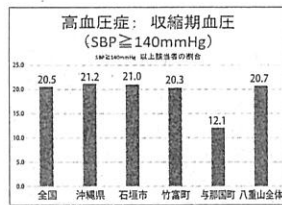
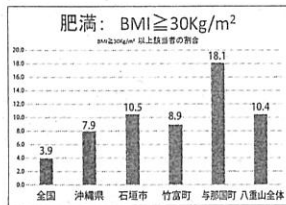
(図1)によると、全死亡数における65歳未満死亡の割合(働き世代の死亡数の割合)が全国、沖縄県と比較し石垣市、竹富町は早世(若くして死亡する)の割合が男女とも高く、中でも与那国町の男性が最も高い割合となっています。八重山地区は、全体として早世の割合が沖縄県より高いことがわかります。



では、八重山地区の地域別生活習慣病リスク有所見者の割合を肥満、高血圧、糖代謝、脂質異常の状況から見てみましょう。

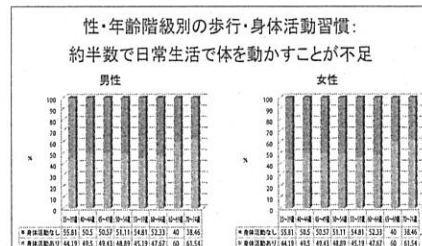
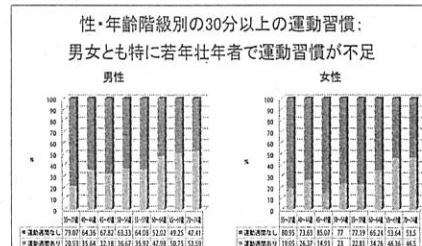
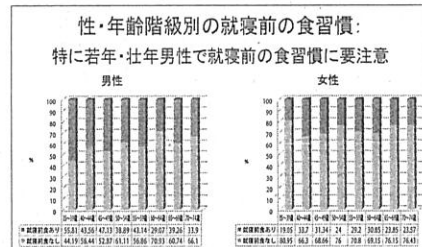
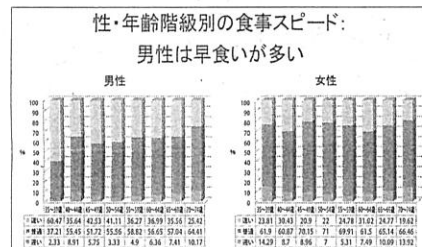
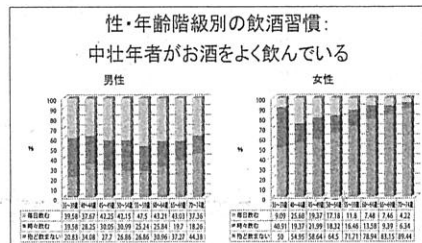
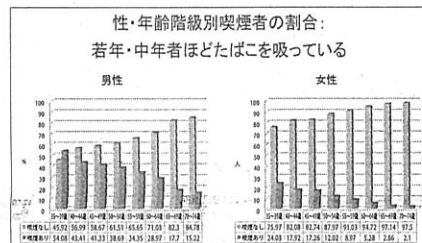
以下のデータは、琉球大学ゆい健康プロジェクト(※)の協力により全国健康保険協会管掌健康保険(以下「協会けんぽ」という)加入者と国民健康保険加入者のそれぞれの健診結果を統合し解析結果を資料提供していただいたものです。

統合した対象者は9151人(男性4799人 女性4352人)。その内訳は、協会けんぽ加入者は、3448名(男性2065名 女性1383名)。国保加入者は5703名(男性4799名 女性2969名)(平成24年度)でした。その健診結果の主なものを取り上げてみました



これらのデータからわかるように、八重山地区における生活習慣病リスクの有所見の割合が全国、沖縄県と比べ高い状況です。

そこで、気になるのが、八重山地域の皆さんの生活習慣はどうなっているのでしょうか。



これら生活習慣のデータは、一部ですが、このような状況で健康を維持することができるでしょうか。今一度、皆さん一人一人の生活状況を見直すきっかけにいただければと思います

八重山地域の皆さんの健康が危ない!

この機会に是非、自分自身の健康状態を知るために年1回の健康診断を受けましょう。

八重山保健所では、八重山地域の健康課題について、テーマを決め、毎月1回皆さまにお伝えしていく予定です。

「健康長寿おきなわ」を取り戻すために。

2040年、「沖縄県健康長寿世界一復活の実現」をめざしています。